

授業科目	乳児保育 I (AB クラス)				単位	2		
履 修	選択	関連資格	保育士		ナンバリング	CH21414J		
開講年次	1	開講時期	後期	該当DP	DP1-2 DP2-1			
担当教員	池田 佐輪子							
授業概要	<p>【実務家教員担当科目】</p> <p>乳児期の子どもは誰かに頼らなくては生きていけない存在だが、すでに一人の人間として意思や欲求、感情を持ち、外の世界に興味を示して働きかけている。愛着が形成され、人格形成の基礎となる自己肯定感の土台が培われる乳児期の発達を理解し、望ましい育ちを支える環境作り、援助や関わりについて学習する。また近年多様化している保育ニーズに、子どもの安心・安全を保障しながら責任をもって応えていくための、基本的な知識・技術の習得を図る。授業では、25年間の保育所保育士としての実績をもつ実務家教員として事例を交えて講義を行うことで、現場の実態をイメージしながら望ましい保育を考察していく。</p>							
学生が達成すべき行動目標	<p>1.乳児保育の意義・目的と歴史的変遷及び役割等について理解する。</p> <p>2.保育所、乳児院等多様な保育の場における乳児保育の現状と課題について理解する。</p> <p>3.3歳未満児の発育・発達を踏まえた保育の内容と運営体制について理解する。</p> <p>4.乳幼保育における職員間の連携・協働及び保護者や地域の関係機関との連携について理解する。</p>							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	50	0	10	0	0	40	100	
知識・理解 (DP1-1)								
知識・理解 (DP1-2)	30		10			20	60	
知識・理解 (DP1-3)								
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)	20					20	40	
思考・判断 (DP2-2)								
関心・意欲 (DP3-1)								
関心・意欲 (DP3-2)								
態度(DP4-1)								
態度(DP4-2)								
態度 (DP4-3)								
技能・表現 (DP5-1)								
技能・表現 (DP5-2)								
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
標準的なレベルの理解に加え、子どもの発達の状態や気持ちを理解することを意識し、学んだことを応用しながら関わろうとする力を有している。				学生が達成すべき行動目標に挙げた4項目について理解し、関わり方の基礎が学習できている。				
授業計画								
進行	テーマ・講義内容			授業の運営方法		学習課題(予習・復習)		予習・復習時間(分)
1	テーマ:乳児保育 I について 授業の進め方の解説			講義		講義内容を復習する		15

2	テーマ:乳児保育の意義・目的と役割 乳児保育の意義、目的と歴史的変遷、また役割と機能について解説	講義	講義内容を復習する	15
3	テーマ:乳児の発育・発達を踏まえた保育① 胎生期から出産について解説	講義	講義内容を復習する	15
4	テーマ:乳児の発育・発達を踏まえた保育② 6か月未満の保育の援助や関わりについて	講義	講義内容を復習する	15
5	テーマ:乳児の発育・発達を踏まえた保育③ 6か月～1歳3か月の保育の援助や関わりについて	講義	講義内容を復習する	15
6	テーマ:乳児の発育・発達を踏まえた保育④ 1歳3か月～2歳の保育の援助や関わりについて 3歳以上児の保育への移行	講義	講義内容を復習する	15
7	テーマ:乳児保育の環境① 生活や遊び等における、発達を促す望ましい環境と関わりについて解説と演習	講義と演習	実習で乳幼児と触れ合うことをイメージしながら講義内容を復習する	15
8	テーマ:乳児保育の環境② 生活や遊び等における、発達を促す望ましい環境と関わりについて解説と演習	講義と演習	実習で乳幼児と触れ合うことをイメージしながら講義内容を復習する	15
9	テーマ:乳児保育の環境③ 安全管理・衛生管理について解説	講義	講義内容を復習する	15
10	テーマ:保育の計画 保育の基本と保育計画の立案・記録・評価について解説	講義	講義内容を復習する	15
11	テーマ:乳児保育における連携・協働① 職員間での連携・協働について解説	講義	講義内容を復習する	15
12	テーマ:乳児保育の連携・協働について② 保護者とのパートナーシップ、地域や関係機関との連携について解説	講義	講義内容を復習する	15
13	テーマ:乳児保育の現状と課題 多様な保育の場(保育所、乳児院等)における、乳児保育をめぐる社会状況と課題について解説し、望ましい乳児保育について考察する。	講義	講義内容を復習する	15
14	テーマ:まとめ 授業を振り返り、私たちが目指す乳児保育について考察する。	講義と意見交換	講義全体の内容をまとめ、復習する	30
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				

24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	保育の心理学「こどもの保健」、また保育所実習や施設実習にも関係深い科目です。関連づけながら授業に臨みましょう。			
テキスト	乳児保育演習ブック 監修: 松本峰雄 ミネルヴァ書房			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	乳児の発達と保育 遊びと育児 園と家庭を結ぶ「げんき」編集部 エイデル研究所			
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	乳児保育は人の育ちの基礎となります。積極的に授業に参加しましょう。 「乳児保育」では《かけがえのない命の大切さ》について解説していきます。 人間同士の温かい触れ合いが、その後の人間形成期の土台となることを学びましょう。 赤ちゃんの生きる力の強さ、かわいさ、愛おしさについて思いを共有するとともに、学んだことを保育実習の中で活かせるようにしましょう。			
達成度評価に関するコメント	「その他」では、授業への積極的な参加、意見発表などで評価していきます。			

